

令和4年度 補正予算（6月補正追加②）

概要説明書



日向市

令和4年度補正予算（6月補正追加②）の概要

議会提案日：令和4年6月17日

I. 今回の補正額

一	般	会	計	456,398	千円
	うち	水道事業会計への繰出金		193,000	
		簡易水道事業会計への繰出金		11,000	
	公営住宅事業特別会計			10,000	
	簡易給水施設特別会計			2,500	
	(特別会計計)			12,500	
	合	計		468,898	
	水道事業会計			400	
	簡易水道事業会計			0	

※今回の補正額のうち、

新型コロナウイルス感染症経済対策等 454,688

II. 補正後の予算額（参考）

一	般	会	計	30,491,581	千円
	公営住宅事業特別会計			392,000	
	財光寺南土地区画整理事業特別会計			91,800	
	城山墓園事業特別会計			6,300	
	簡易給水施設特別会計			4,900	
	国民健康保険事業特別会計			7,134,000	
	国民健康保険東郷診療所特別会計			280,000	
	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			5,585,000	
	日向入郷地域介護認定審査事業特別会計			38,900	
	後期高齢者医療事業特別会計			761,000	
	合	計		44,785,481	

Ⅲ-1. 一般会計 歳入歳出補正予算総括

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
15 国庫支出金	5,992,871	366,360	6,359,231
16 県支出金	2,458,407	9,070	2,467,477
19 繰入金	1,694,018	74,518	1,768,536
21 諸収入	714,123	6,450	720,573
歳入合計	30,035,183	456,398	30,491,581

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
02 総務費	3,370,158	4,200	3,374,358	3,300			900
03 民生費	12,484,796	121,638	12,606,434	122,070			△ 432
04 衛生費	2,264,174	206,500	2,470,674	165,200			41,300
06 農林水産業費	926,430	39,600	966,030	31,600			8,000
07 商工費	898,844	30,330	929,174	18,900		6,450	4,980
08 土木費	3,313,222	29,300	3,342,522	15,400			13,900
10 教育費	1,883,891	24,830	1,908,721	18,960			5,870
歳出合計	30,035,183	456,398	30,491,581	375,430		6,450	74,518

Ⅲ-2. 公営住宅事業特別会計 歳入歳出補正予算総括

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
05 繰入金	1	10,000	10,001
歳入合計	382,000	10,000	392,000

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
01 土木費	267,390	10,000	277,390				10,000
歳出合計	382,000	10,000	392,000				10,000

Ⅲ-3. 簡易給水施設特別会計 歳入歳出補正予算総括

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
03 繰入金	2,043	2,500	4,543
歳入合計	2,400	2,500	4,900

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
01 総務費	2,285	2,500	4,785				2,500
歳出合計	2,400	2,500	4,900				2,500

Ⅲ-4. 水道事業会計 補正予算総括

収益的收入及び支出

(単位:千円、税込)

区 分	補正前の額	補正額	計
収益的收入	1,168,454	400	1,168,854
(1)営業収益	1,119,416	△ 192,600	926,816
(2)営業外収益	49,035	193,000	242,035
(3)特別利益	3	0	3
収益の支出	1,090,037	400	1,090,437
(1)営業費用	1,019,406	400	1,019,806
(2)営業外費用	59,449	0	59,449
(3)特別損失	1,182	0	1,182
(4)予備費	10,000	0	10,000

資本的收入及び支出

区 分	補正前の額	補正額	計
資本的收入	285,553	0	285,553
(1)企業債	250,000	0	250,000
(2)他会計出資金	4,550	0	4,550
(3)工事負担金	31,000	0	31,000
(4)国庫補助金	1	0	1
(5)他会計補助金	1	0	1
(6)固定資産売却代	1	0	1
資本的支出	845,172	0	845,172
(1)建設改良費	595,813	0	595,813
(2)企業債償還金	239,359	0	239,359
(3)予備費	10,000	0	10,000

支出予算合計 (収益的支出+資本的支出)	1,935,209	400	1,935,609
-------------------------	-----------	-----	-----------

Ⅲ-5. 簡易水道事業会計 補正予算総括

収益的收入及び支出

(単位:千円、税込)

区 分	補正前の額	補正額	計
収益的收入	109,034	0	109,034
(1)営業収益	60,129	△ 11,000	49,129
(2)営業外収益	48,904	11,000	59,904
(3)特別利益	1	0	1
収益の支出	108,985	0	108,985
(1)営業費用	99,828	0	99,828
(2)営業外費用	7,585	0	7,585
(3)特別損失	1,072	0	1,072
(4)予備費	500	0	500

資本的收入及び支出

区 分	補正前の額	補正額	計
資本的收入	35,106	0	35,106
(1)企業債	15,400	0	15,400
(2)他会計出資金	19,703	0	19,703
(3)工事負担金	1	0	1
(4)国庫補助金	1	0	1
(5)固定資産売却代	1	0	1
資本の支出	61,744	0	61,744
(1)建設改良費	22,585	0	22,585
(2)企業債償還金	38,659	0	38,659
(3)予備費	500	0	500

支出予算合計 (収益の支出+資本の支出)	170,729	0	170,729
-------------------------	---------	---	---------

IV. 主な事業概要

●新型コロナウイルス感染症経済対策等

一般会計

(単位：千円)

予算科目	事業名	担当課	補正額	事業概要
総務費	[新型コロナ対策] 広報強化に要する経費	秘書広報課	4,200	新型コロナウイルス感染症対策や緊急経済対策等について、広く周知を図るため、新聞広告、折り込みチラシ、テレビ・ラジオ、記者会見等の情報発信に要する費用を補正する。
民生費	[新型コロナ対策] 保育所等給食緊急支援事業	こども課	8,638	コロナ禍において原油価格・物価高騰等の影響を受ける保育所等において、保護者の負担を抑制するため、県補助を活用し、給食費等への補助を行う。
民生費	[新型コロナ対策] 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	福祉課	102,200	コロナ禍において様々な困難に直面した市民の生活・暮らしの支援を行うため、国補助を活用し、令和4年度住民税非課税世帯等に対して臨時特別給付金を給付する。 ○生活困窮世帯等臨時特別給付金 1,000世帯(見込み)×10万円
農林水産業費	[新型コロナ対策] 施設園芸燃油高騰対策等農業経営支援事業	農業畜産課	16,000	原油価格の高騰等に伴う農業用燃油価格の上昇により経営に多大な影響を受けている施設園芸農業者等の農業経営の維持安定を図るため、燃油購入費用の一部を支援する。 ○補助対象者 市内で農産物を栽培し、園芸施設用の加温施設等を使用している個人農家または農業法人 ○補助額 補助額＝補助単価(28.2円)×購入量 補助上限額 20万円
農林水産業費	[新型コロナ対策] 生産性向上対策事業	農業畜産課	23,600	国際的な需要の増加やウクライナ情勢等に伴う配合飼料価格の上昇により多大な影響を受けている畜産農家の経営の維持安定を図るため、子牛・母豚の導入経費及び養鶏飼料の価格高騰分の一部を支援する。 ○養牛経営基盤強化対策事業補助金 導入経費(繁殖雌牛5万円・肥育素牛2万円)の上乗せ助成 ○種豚導入事業補助金 導入経費(母豚1万円)の上乗せ助成 ○養鶏飼料価格高騰対策事業補助金 年間飼料費の5%または20万円のいずれか低い額
商工費	[新型コロナ対策] 中小企業特別融資事業	商工港湾課	11,200	コロナ禍における原油・原材料の急激な価格高騰によって厳しい経営状況にある市内の中小企業等が、安定的かつ円滑に事業資金を確保し、経営の安定及び雇用の維持を図ることができるよう、県が創設した「原油・原材料高対策特別貸付」を受けた者に対し、3年間の利子補給を行う。 ○補助対象者 ・原油・原材料高対策特別貸付の融資を受けた中小企業等 ・市内に本社を有する法人及び市内に住所を有する個人事業主 ○補助率 10/10
商工費	[新型コロナ対策] 交通事業者運行継続支援事業	観光交流課	5,900	コロナ禍の影響が長期化する中、経営に大きな影響が生じているバス事業者、タクシー事業者、自動車運転代行業者に対し、今後の事業継続に向けた支援として給付金を支給する。 ○交通事業者支援事業給付金 ・バス事業者 1台あたり10万円×30台 ・タクシー、代行業者 1台あたり2万円×145台

(単位：千円)

予算科目	事業名	担当課	補正額	事業概要
商工費	[新型コロナ対策] 観光誘客再起事業	観光交流課	2,200	市の認知度向上に向けた継続的な魅力発信やインバウンド誘客の促進強化を図るため、日向市ポストコロナ観光戦略に基づき、市内外で開催されるイベント等や動画配信サイト等を通じたプロモーションに活用する動画の制作を行う。
商工費	[新型コロナ対策] 稼げる看板商品創出事業	観光交流課	7,900	日向市ポストコロナ観光戦略の重点施策である「観光消費額拡大に向けた新たな滞在型観光コンテンツの開発」を行い、さらなる観光誘客と滞在時間の延長や宿泊への誘導を通じた観光消費の拡大に繋げていくため、観光庁所管の補助事業を活用し、観光客が日向岬一帯の「観光資源」と新鮮な海産物などの「食」を体感できるような複合イベントを実施する。 ○日向岬一帯の地域資源を活用したグルメイベント アクティビティコンテンツ創出事業
土木費	[新型コロナ対策] 心身のリフレッシュを図る公園環境整備事業	市街地整備課	19,300	コロナ禍で不安やストレスを感じている市民の心身のリフレッシュ及び健康増進を図るため、市民に身近な公園等の環境整備を行う。 ○お倉ヶ浜総合公園（東屋、テーブルベンチ、遊具改修） ○若宮近隣公園（景観支障木伐採、健康遊具設置）等
教育費	[新型コロナ対策] 移動図書館運用事業	図書館	6,000	コロナ禍において、図書館から遠方にある小中学校の児童・生徒、高齢や障がい等により来館できない方が図書を利用できる環境を整備するため、移動図書館車を購入する。 ○特殊軽自動車（積載可能冊数500冊）等の購入
教育費	[新型コロナ対策] 給食調理に要する経費（学校給食センター）	学校給食センター	12,000	原油価格の高騰等の影響により食材費が高騰する中、子育て世帯を支援し、安全・安心な学校給食を安定して提供するため、学校給食会に対し、今年度の食材価格高騰分の補助を行う。

(債務負担行為の設定)

(単位：千円)

事項名	期間	限度額	設定理由
原油・原材料高対策特別貸付 利子補給補助金 (担当課：商工港湾課)	令和5年度 から 令和7年度	73,833	[新型コロナ対策]中小企業特別融資事業の利子補給期間に基づき、令和5年度以降の限度額を設定する。

特別会計

(単位：千円)

会計名	担当課	補正額	事業概要
公営住宅事業特別会計	建築住宅課	10,000	コロナ禍の影響による離職、収入の減少及び物価高騰等に直面する低所得者に対し、住居の提供及び家賃負担の軽減等の居住支援を行うため、市営住宅の修繕により募集戸数を確保する。
簡易給水施設特別会計	水道課	2,500	コロナ禍や世界情勢の緊迫などの影響による物価高騰が続く中で、一般家庭や事業所の負担を軽減するため、民営の水道施設の水道料金に対して補助を行う。

事業会計

(単位：千円)

会計名	担当課	事業費	事業概要
水道事業会計	水道課	193,000	<p>コロナ禍や世界情勢の緊迫などの影響による物価高騰が続く中で、一般家庭や事業所の負担を軽減するため、水道料金の基本料金を免除する。</p> <p>○対象者 市内の上水道及び簡易水道使用者 ○内容 水道料金のうち基本料金を全額免除 (8月検針から翌年1月検針までの6か月間) 例：13mm～25mmメーターの場合 基本料金1,100円×6か月＝6,600円</p> <p>※事業費は一般会計からの繰出金</p>
簡易水道事業会計	水道課	11,000	

●その他

一般会計

(単位：千円)

予算科目	事業名	担当課	補正額	事業概要
教育費	学事係一般事務費	学校教育課	1,710	小中学校施設への電力供給に係る受託者の履行不能に伴い、損害賠償金請求の訴えを提起するため、必要な費用を補正する。